

■保高徳蔵 小説家。無名作家のために{文藝首都}を創刊し新人輩出，自らの体験をもとに朝鮮人作家の育成にも貢献。  
やすたかとくぞう  
帝国憲法発布1889＝ 大阪で，石油商の長男に生まれる。

日清戦争始・1894＝ 5歳：

子規句歌革新1898＝ 9歳：

日露戦争終・1905＝16歳：日露戦争後，  
満鉄発足・・1906＝17歳：父が朝鮮漢城で石油輸入業を始めたことから，  
韓国反日暴動1907＝18歳：父と呼ばれて，朝鮮に渡るも，反日暴動を目の当たりにすることになり，

韓国併合・・1910＝21歳：徴兵検査のため，大阪に戻ったのを契機に，家出して上京，作家を志して早稲田大学に入り，  
明治天皇没・1912＝23歳：直木三十五・宇野浩二らと親交，同人雑誌に加わり，

第一次大戦始1914＝25歳：この年，父が事業不振のため，朝鮮から撤退，

民本主義・・1916＝27歳：  
卒業後も，{早稲田文学}などに小説を発表，

原敬首相暗殺1921＝32歳：

護憲三派圧勝1924＝35歳：父が死去。  
治安維持法・1925＝36歳：

共産党事件・1928＝39歳：第一回改造社懸賞小説に当選。

既成文壇の閉鎖性を打破して新人作家に活躍の場を与えようと，遺産の朝鮮の土地を売却し，  
満州事変・・1931＝42歳：  
五一五事件・1932＝43歳：{文学クオタリイ}を創刊，これは2号で廃刊となるが，  
国際連盟脱退1933＝44歳：\*{文藝首都}を創刊，  
帝人疑獄事件1934＝45歳：

二二六事件・1936＝47歳：「孤独結婚」，  
日中戦争始・1937＝48歳：  
健保+総動員 1938＝49歳：この年，大原富枝が登場，  
第二次大戦始1939＝50歳：\*この年，張赫宙の連れてきた金史良が{文藝首都}に「光の中」を連載して，芥川賞候補作となり，

日米開戦・・1941＝52歳：  
・・・・・1942＝53歳：この年，芝木好子が芥川賞をとってデビュー，  
創価学会検挙1943＝54歳：

敗戦・・・1945＝56歳：

朝鮮戦争始・1950＝61歳：\*朝鮮戦争勃発で，不明となった金史良の後を継ぐように，金達寿が登場するなど，朝鮮人作家も育成，  
独立回復・・1951＝62歳：  
メデー事件・1952＝63歳：

55年体制始・1955＝66歳：自伝的小説「道」の連載を始めたが中断，  
国連加盟・・1956＝67歳：{文藝首都}で再開し，

インスタントメン・1958＝69歳：「道」を刊行。

安保闘争・・1960＝71歳：この年，北杜夫が芥川賞，なだいなだも登場，  
タイタイ病始・1961＝72歳：  
全国総合計画1962＝73歳：この年，佐藤愛子が第一回文藝賞でデビュー，

常に資金繰りに追われ，自宅に文学青年がたむろして修羅場演じる毎日を，妻で作家みさ子に支えられ，

全共闘・・・1969＝80歳：\*この年まで37年間{文藝首都}を発刊し続け，  
大阪万博・・1970＝81歳：  
ドルショック・・1971＝82歳：没した。  
まもなく，中上健次が芥川賞をとるなど，多くの逸材を育てた。

「韓国・朝鮮と向き合った36人の日本人」，